

2010年度決算説明会



株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.

2011年5月

目次

・決算概要Ⅰ－①＜P/L:連結・2行合算＞	1	・住宅ローン	16
・決算概要Ⅰ－②＜P/L:各行＞	2	・取引先支援・金融円滑化への対応	17
・決算概要Ⅱ－①＜B/S:連結・2行合算＞	3	・預貸金利ざや①	18
・決算概要Ⅱ－②＜B/S:各行＞	4	・預貸金利ざや②	19
・トップラインの増減要因① ～資金利益	5	・投資型金融商品	20
・トップラインの増減要因② ～非金利収入	6	・有価証券残高・評価損益	21
・トップラインの増減要因③ ～経費	7	・ポートフォリオ(円貨債券)	22
・有価証券関係損益	8	・営業力の強化	23
・与信費用・不良債権	9	・情報提供力の強化	24
・自己資本の状況	10	・個人マーケット	25
・繰延税金資産	11	・店舗戦略と人材育成	26
・業績予想	12	・効率化への取り組み	27
・預金	13	・経営基盤の安定化	28
・貸出金	14	・地域とともに	29
・信用保証協会保証付貸出	15		

分割子会社北銀コーポレートは再生支援専門会社として設立されましたが、当初の設立目的終了から平成21年9月に清算結了いたしました。一部過年度計数には分割子会社計数を加算し表示しています。

決算概要 I ー①<P/L:連結・2行合算>

2010年11月15日公表

〈ほくほくFG連結〉(億円)	〔業績予想〕	11/3期	増減	10/3期
経常収益	〔2,150〕	2,146	▲120	2,267
経常利益	〔320〕	372	+18	354
当期純利益	〔175〕	184	▲8	192

〈2行合算〉(億円)

コア業務粗利益	〔1,565〕	1,554	▲55	1,609
資金利益		1,307	+3	1,303
うち国内部門		1,306	+7	1,298
役務取引等利益		208	▲13	221
特定取引利益		11	▲2	14
その他業務利益(除く5勘定戻)		→▲14 26	▲42	→▲1 69
経費(臨時処理分を除く)(▲)	〔970〕	986	+42	944
コア業務純益	〔595〕	567	▲97	664
国債等債券損益		→+17 17	▲3	→+8 20
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)		584	▲100	685
臨時損益		▲188	+128	▲317
与信費用(▲)	〔220〕	145	▲109	255
株式等損益		▲27	▲10	▲17
経常利益	〔335〕	370	+1	368
特別損益		▲19	▲44	25
法人税等(▲)		154	+20	133
当期純利益	〔200〕	196	▲63	260

下線付数字:それぞれに含まれる債券のオプション取引損益

〈ほくほくFG連結〉

当期純利益 184億円 (10/3比▲8億円)

〈2行合算〉

コア業務純益567億円 (10/3比▲97億円)

・・・粗利益減少、経費増加

経常利益 370億円 (10/3比 +1億円)

・・・与信費用の減少

当期純利益 196億円 (10/3比▲63億円)

・・・前期は子会社清算益や退職給付設定益
など特別利益を計上

連単差の内訳

(億円)	11/3期	増減	10/3期
差額 A-B	▲12	+55	▲68
子会社利益	14	+10	3
子会社清算	-	+31	▲31
のれん償却	▲24	+0	▲24
有価証券損益調整	▲0	+9	▲10

決算概要 I ー②<P/L:各行>

(億円)	〈北陸銀行〉			〈北海道銀行〉		
	11/3期	増減	10/3期	11/3期	増減	10/3期
コア業務粗利益	885	▲15	901	668	▲39	708
資金利益	730	+4	725	576	▲1	577
うち国内部門	732	+8	723	573	▲0	574
役務取引等利益	128	▲6	135	79	▲6	86
特定取引利益	11	▲2	14	—	—	—
その他業務利益(国債等債券損益を除く)	14	▲11	25	→ ▲14 12	▲31	→ ▲1 43
経費(臨時処理分を除く)(▲)	538	+20	518	447	+21	426
コア業務純益	346	▲36	383	221	▲60	281
国債等債券損益	▲6	+4	▲10	→ +17 23	▲7	→ +8 30
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	340	▲32	372	244	▲68	312
臨時損益	▲109	+59	▲168	▲79	+68	▲148
与信費用(▲)	71	▲63	134	74	▲45	120
株式等損益	▲22	▲7	▲14	▲5	▲2	▲2
経常利益	229	+29	199	141	▲28	169
特別損益	▲17	▲35	18	▲2	▲9	6
法人税等(▲)	92	+31	61	61	▲11	72
当期純利益	119	▲37	156	77	▲26	103

下線付数字:それぞれに含まれる債券のオプション取引損益

決算概要Ⅱ－①<B/S:連結・2行合算>

〈2行合算〉(億円)	11/3末	増減	10/3末
貸出金	72,411	+2,474	69,936
うち中小企業等	48,263	▲642	48,906
うち個人ローン	19,933	+259	19,673
有価証券	23,151	+3,000	20,150
預金(含む 譲渡性預金)	95,238	+4,035	91,203
うち個人預金	66,109	+2,089	64,020
個人預かり資産	73,096	+1,519	71,577
預金(円貨)	65,831	+2,080	63,750
投資型金融商品	7,264	▲561	7,826
外貨預金	278	+8	269
公共債	2,758	▲286	3,044
投資信託	4,228	▲283	4,512
金融再生法開示債権	2,205	+53	2,152
金融再生法開示債権比率	2.96%	▲0.02%	2.98%
〈ほくほくFG連結〉(億円)			
自己資本比率	11.29%	+0.46%	10.83%
Tier1比率	7.45%	+0.40%	7.05%
繰延税金資産(ネット)対Tier1比率	17.14%	▲3.89%	21.03%
その他有価証券の評価差額	173	+32	140

〈2行合算〉

貸出金 **10/3比 + 2,474億円**

・・・事業性・個人ローンの増加に加え
公金で大幅増

有価証券 **10/3比 + 3,000億円**

・・・国債・地方債を中心に増加

預金 **10/3比 + 4,035億円**

・・・個人預金中心に増加

個人預かり資産 **10/3比 + 1,519億円**

・・・個人預金が伸長

開示債権 **10/3比 + 53億円**

開示債権比率 **10/3比 ▲0.02 %**

〈ほくほくFG連結〉

自己資本比率 **11.29%**

有価証券の評価差額 **+173億円**

決算概要Ⅱ－②<B/S:各行>

(億円)	<北陸銀行>			<北海道銀行>		
	11/3末	増減	10/3末	11/3末	増減	10/3末
貸出金	42,523	+1,096	41,426	29,888	+1,377	28,510
うち中小企業等	28,713	▲108	28,822	19,550	▲533	20,083
うち個人ローン	10,425	+221	10,203	9,508	+38	9,470
有価証券	12,175	+2,015	10,159	10,976	+985	9,991
預金(含む 譲渡性預金)	54,399	+1,331	53,067	40,839	+2,703	38,136
うち個人預金	36,132	+654	35,478	29,976	+1,434	28,541
個人預かり資産	40,630	+346	40,284	32,465	+1,172	31,292
預金(円貨)	35,930	+645	35,285	29,900	+1,435	28,465
投資型金融商品	4,700	▲298	4,998	2,564	▲262	2,827
外貨預金	202	+9	193	75	▲0	76
公共債	1,847	▲130	1,977	911	▲155	1,066
投資信託	2,650	▲177	2,828	1,577	▲106	1,684
金融再生法開示債権	1,443	▲30	1,473	763	+83	679
金融再生法開示債権比率	3.28%	▲0.14%	3.42%	2.49%	+0.17%	2.32%
自己資本比率	11.32%	+0.52%	10.80%	10.59%	+0.40%	10.19%
Tier1比率	7.21%	+0.45%	6.76%	7.05%	+0.24%	6.81%
繰延税金資産(ネット)対Tier1比率	20.49%	▲6.52%	27.01%	14.73%	▲0.62%	15.35%
その他有価証券の評価差額	175	+63	111	73	▲30	104

トップラインの増減要因① ～資金利益

- 競争激化の進行で利回りは低下・国債中心に有価証券積み上げ
⇒ 減収分を有価証券利息でカバーし、資金利益は前年を上回る

【資金利益(国内部門)の増減要因】

【12/3期計画】
(国内部門)

(億円、%)	10/3期			11/3期			増減			要因分析				
	平残	利回	利息	平残	利回	利息	平残	増減 利回	利息	平残	レト			
2行合算														
資金利益			1,298			1,306			7			平残	利回り	
貸出金	69,649	1.87%	1,306	69,834	1.75%	1,223	184	▲0.12%	▲82	3	▲85	貸出金	+1,255	▲0.09%
有価証券	18,303	1.00%	183	21,369	1.04%	222	3,066	0.04%	38	31	7	有価証券	+2,275	▲0.03%
預金・NCD	88,812	0.21%	186	92,172	0.14%	132	3,359	▲0.07%	▲54	5	▲60	預金・NCD	+1,590	▲0.04%
北陸銀行														
資金利益			723			732			8			平残	利回り	
貸出金	41,081	1.80%	739	40,969	1.68%	690	▲111	▲0.12%	▲49	▲1	▲47	貸出金	+885	▲0.09%
有価証券	8,732	1.05%	92	10,630	1.13%	120	1,897	0.08%	28	20	7	有価証券	+1,820	▲0.01%
預金・NCD	51,172	0.22%	115	52,836	0.15%	81	1,664	▲0.07%	▲33	3	▲36	預金・NCD	+685	▲0.05%
北海道銀行														
資金利益			574			573			▲0			平残	利回り	
貸出金	28,568	1.98%	566	28,864	1.84%	533	295	▲0.14%	▲33	5	▲38	貸出金	+370	▲0.09%
有価証券	9,570	0.95%	91	10,738	0.94%	101	1,168	▲0.01%	10	11	0	有価証券	+455	▲0.07%
預金・NCD	37,640	0.19%	71	39,335	0.12%	50	1,695	▲0.07%	▲23	2	▲23	預金・NCD	+905	▲0.03%

トップラインの増減要因② ～非金利収入

- 投信販売手数料の減少
- 需要減少に伴い、外為売買益は減少

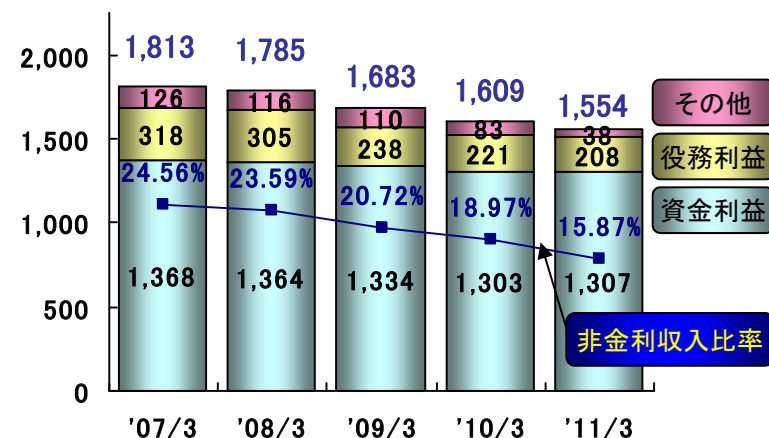
【非金利収入の増減要因】

〈2行合算〉(億円)	11/3期	増減	10/3期
(1) 役務取引等利益	208	▲13	221
役務取引等収益	349	▲8	358
うち受入為替手数料	116	▲2	118
うち投資信託手数料	47	▲5	53
うち保険手数料	36	+3	32
役務取引等費用	141	+5	136
うち支払為替手数料	19	▲0	19
うちコンビニATM手数料	23	+1	21
うちローン保険料・保証料	92	+3	88
(2) 特定取引利益	11	▲2	14
(3) その他業務利益(除く5勘定戻)	26	▲42	69
うち外為売買損益(ネット)	16	▲24	41
うち金融派生商品収益	▲14 9	▲18 ▲1	27
(4) 非金利収入計 (1)+(2)+(3)	246	▲58	305
(5) コア業務粗利益	1,554	▲55	1,609
(6) 非金利収入比率 (4)/(5)	15.87%	▲3.10%	18.97%

下線付数字: それぞれに含まれる債券のオプション取引損益

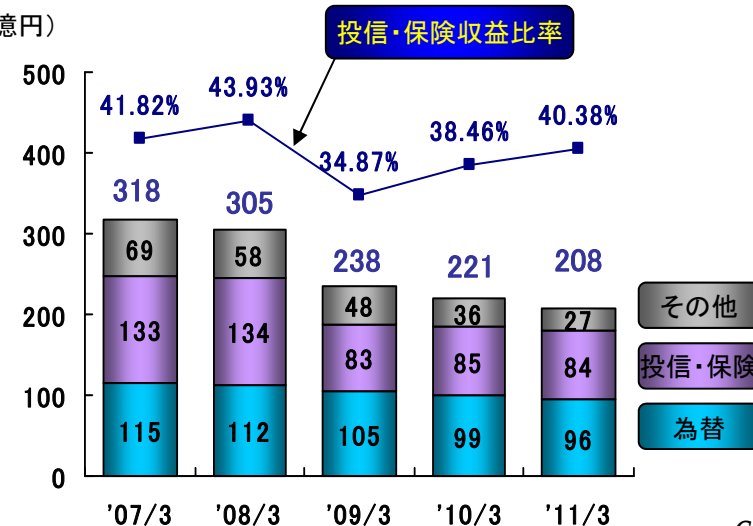
【コア業務粗利益】〈2行合算〉

(億円)



【役務取引等利益】〈2行合算〉

(億円)



トップラインの増減要因③ ～経費

➤ 人員増、システム投資等により経費は増加

【経費の増減要因】

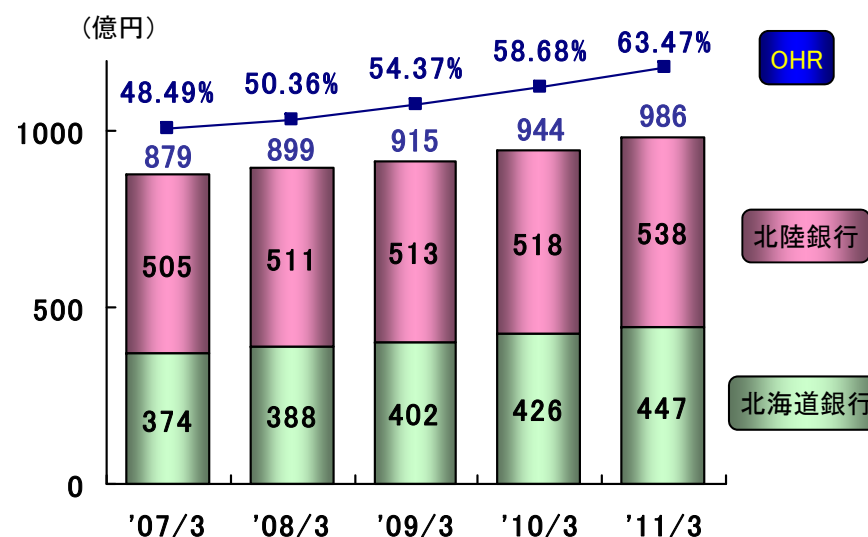
〈2行合算〉(億円)	11/3期	増減	10/3期
経費	986	+42	944
人件費	447	+14	432
物件費	486	+24	462
税金	52	+3	49
OHR	63.47%	+4.79%	58.68%
従業員数(A)	4,940	+419	4,521
スタッフ数(B)	3,491	▲455	3,946
スタッフ比率(B)/{(A)+(B)}	41.40%	▲5.20%	46.60%

※OHR=(経費/コア業務粗利益)

※従業員数は嘱託、パート、派遣社員を除く正行員

※スタッフ数(B)=嘱託行員+契約社員+臨時雇+派遣・直接雇用パート

【経費・OHRの推移】〈2行合算〉



人件費 10/3比+14億円
 ・ ・ ・ 営業力強化のための人員増加
 契約社員の正社員登用
物件費 10/3比+24億円
 ・ ・ ・ システム投資の増加

有価証券関係損益

➤ 国債等関係損益 17億円 (10/3期比 ▲ 3億円)

➤ 株式等損益 ▲27億円 (10/3期比 ▲10億円)

【有価証券関係損益】

〈2行合算〉

〈北陸銀行〉

〈北海道銀行〉

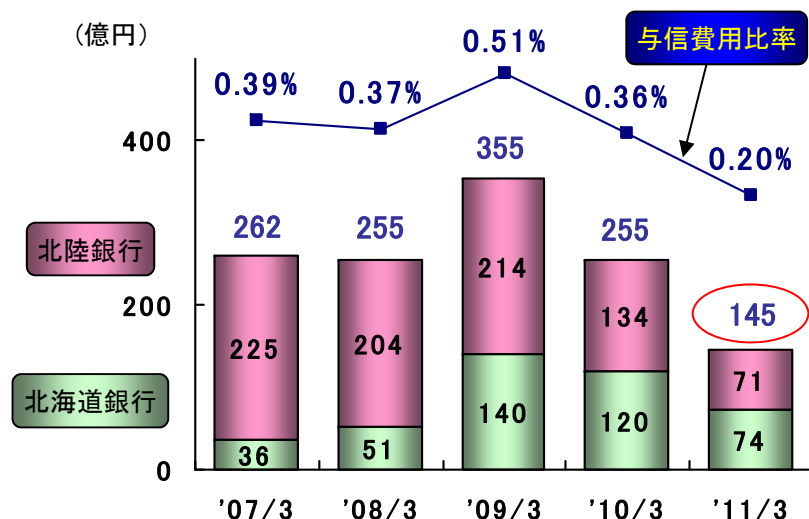
(億円)	11/3期	増減	10/3期	11/3期	増減	10/3期	11/3期	増減	10/3期
国債等債券損益	17	▲3	20	▲6	+4	▲10	23	▲7	30
売却益	52	▲2	54	0	▲0	1	51	▲1	53
償還益	1	+1	-	-	-	-	1	+1	-
売却損	31	+7	24	6	▲2	8	25	+10	15
償還損	-	▲6	6	-	-	-	-	▲6	6
償却	3	+0	3	-	▲2	2	3	+2	0
株式等損益	▲27	▲10	▲17	▲22	▲7	▲14	▲5	▲2	▲2
売却益	5	▲2	8	5	▲1	6	0	▲1	2
売却損	4	▲0	4	3	▲0	4	0	+0	0
償却	28	+7	21	23	+6	16	5	+0	4

減損処理	要注意先以下	時価が取得原価に比べ下落
	正常先	時価が取得原価の50%以上下落、又は、時価が取得原価の30%超50%未満下落かつ市場価格が一定水準以下で推移等

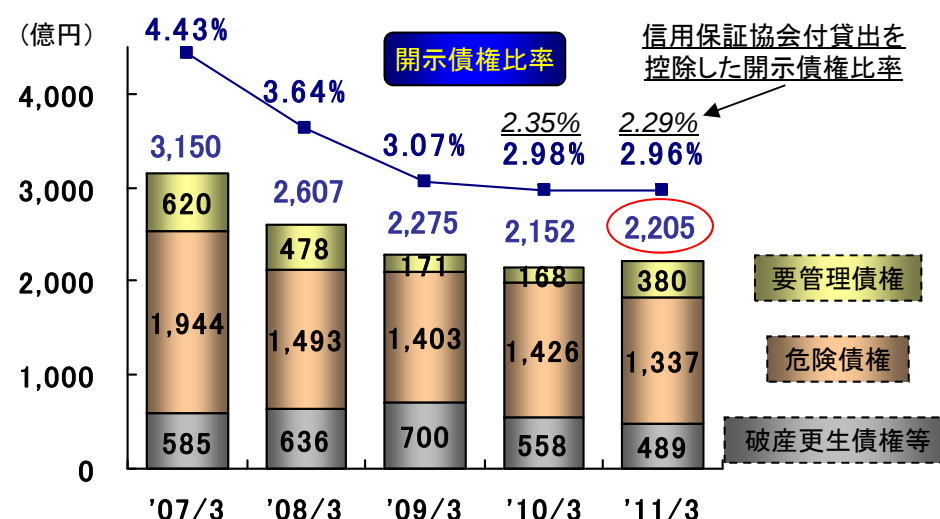
与信費用・不良債権

- 与信費用 145億円 (10/3比▲109億円) 、同比率 0.20% (10/3比▲0.16%)
- 開示債権比率 2.96% (10/3比▲0.02%)

【与信費用】〈2行合算〉



【金融再生法開示債権】〈2行合算(+分割子会社)〉



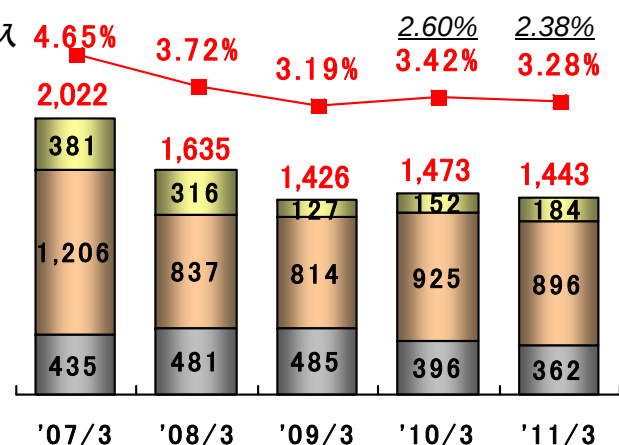
与信費用

= 不良債権処理額 + 一般貸倒引当金繰入

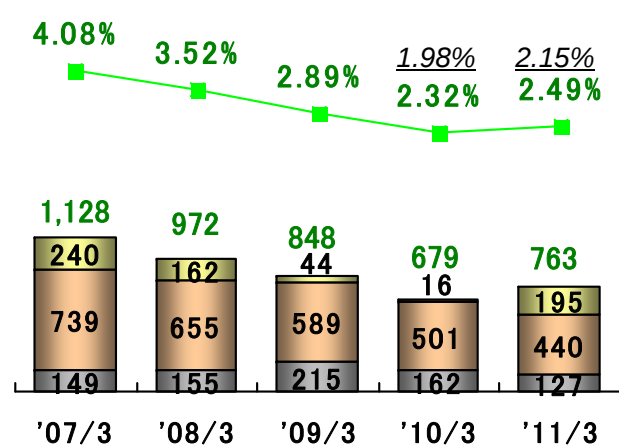
与信費用比率

= 与信費用 ÷ 貸出金平均残高

〈北陸銀行(+分割子会社)〉



〈北海道銀行〉



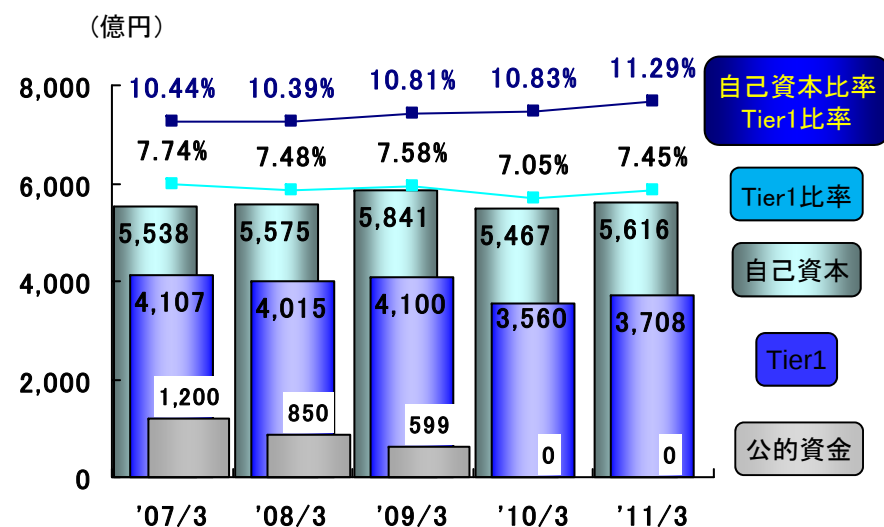
自己資本の状況

➤ 自己資本比率は11.29%（10/3比+0.46%）

【自己資本比率】

〈ほくほくFG連結〉（億円）	11/3末	増減	10/3末
自己資本比率	11.29%	+0.46%	10.83%
Tier1比率	7.45%	+0.40%	7.05%
Tier1	3,708	+148	3,560
うち優先株式(民間)	537	—	537
Tier2	1,919	▲1	1,921
自己資本合計	5,616	+148	5,467
リスクアセット	49,721	▲741	50,462
信用リスク	46,620	▲584	47,204
オペレーショナルリスク	3,101	▲156	3,258

【自己資本比率・公的資金残高等の推移】



〈北陸銀行(単体)〉

（億円）	11/3末	増減	10/3末
自己資本比率	11.32%	+0.52%	10.80%
Tier1比率	7.21%	+0.45%	6.76%
Tier1	2,046	+82	1,963
Tier2	1,166	▲9	1,176
自己資本合計	3,212	+73	3,139
リスクアセット	28,364	▲682	29,046

〈北海道銀行(単体)〉

11/3末	増減	10/3末
自己資本比率	+0.40%	10.19%
Tier1比率	+0.24%	6.81%
Tier1	+46	1,438
Tier2	+34	712
自己資本合計	+81	2,151
リスクアセット	▲33	21,105

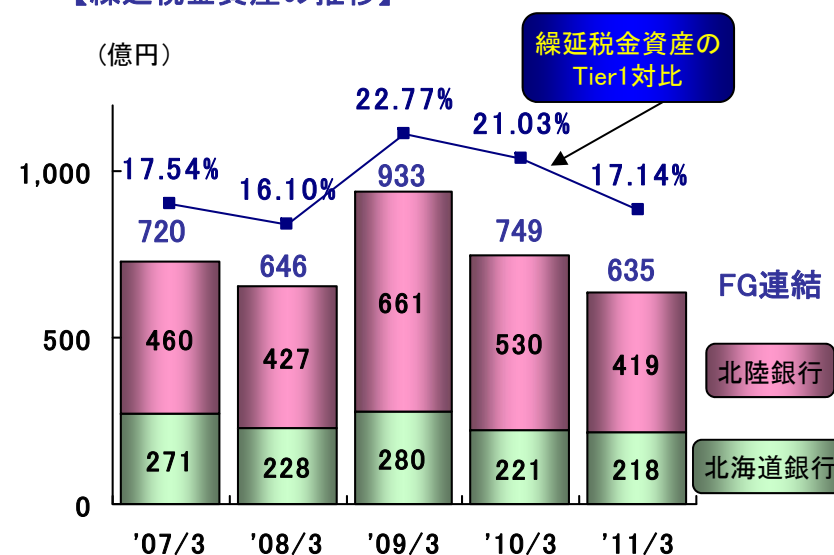
繰延税金資産

- 繰延税金資産 635億円(10/3比▲113億円)
- Tier1対比 17.14%(10/3比▲3.89%)

【繰延税金資産の発生の内訳】

〈ほくほくFG連結〉(億円)	11/3末	増減	10/3末
貸倒引当金損金算入限度超過額	644	▲41	686
減価償却損金算入限度超過額	18	+1	17
退職給付引当金	174	+1	172
有価証券評価損否認額	145	+8	136
その他	64	+8	55
繰越欠損金	206	▲67	274
(1) 繰延税金資産小計	1,253	▲90	1,343
(2) 評価性引当額	433	+9	423
(3) 繰延税金資産合計 (1)-(2)	820	▲99	920
(4) 繰延税金負債合計	185	+14	170
(5) 繰延税金資産の純額 (3)-(4)	635	▲113	749

【繰延税金資産の推移】



(億円)	〈北陸銀行〉		
	11/3末	増減	10/3末
(1) 繰延税金資産小計	909	▲84	993
(2) 評価性引当額	374	+1	373
(3) 繰延税金資産合計 (1)-(2)	534	▲85	620
(4) 繰延税金負債合計	114	+25	89
(5) 繰延税金資産の純額 (3)-(4)	419	▲111	530

(億円)	〈北海道銀行〉		
	11/3末	増減	10/3末
(1) 繰延税金資産小計	296	▲5	302
(2) 評価性引当額	29	+7	21
(3) 繰延税金資産合計 (1)-(2)	267	▲13	281
(4) 繰延税金負債合計	48	▲11	60
(5) 繰延税金資産の純額 (3)-(4)	218	▲2	221

業績予想

【12/3期 業績予想】

〈ほくほくFG連結〉

(億円)	中間期 予想	通期 予想	11/3期比
経常収益	1,020	2,030	▲116
経常利益	135	310	▲62
当期純利益	75	170	▲14

【12/3期 配当予想】

〈ほくほくFG単体〉

	中間 予想	期末 予想	年間 予想	11/3期比
普 通 株 式	-	3円75銭	3円75銭	-
第5種優先株式	7円50銭	7円50銭	15円00銭	-

〈2行合算〉

(億円)	中間期 予想	通期 予想	11/3期比
経常収益	935	1,880	▲78
コア業務粗利益	780	1,570	+15
経費	510	1,010	+23
コア業務純益	270	560	▲7
与信費用	110	200	+54
経常利益	135	330	▲40
当期純利益	80	195	▲1

〈北陸銀行(単体)〉

	中間期 予想	通期 予想	11/3期比
	535	1,070	▲18
	445	900	+14
	275	550	+11
	170	350	+3
	60	120	+48
	100	220	▲9
	60	130	+10

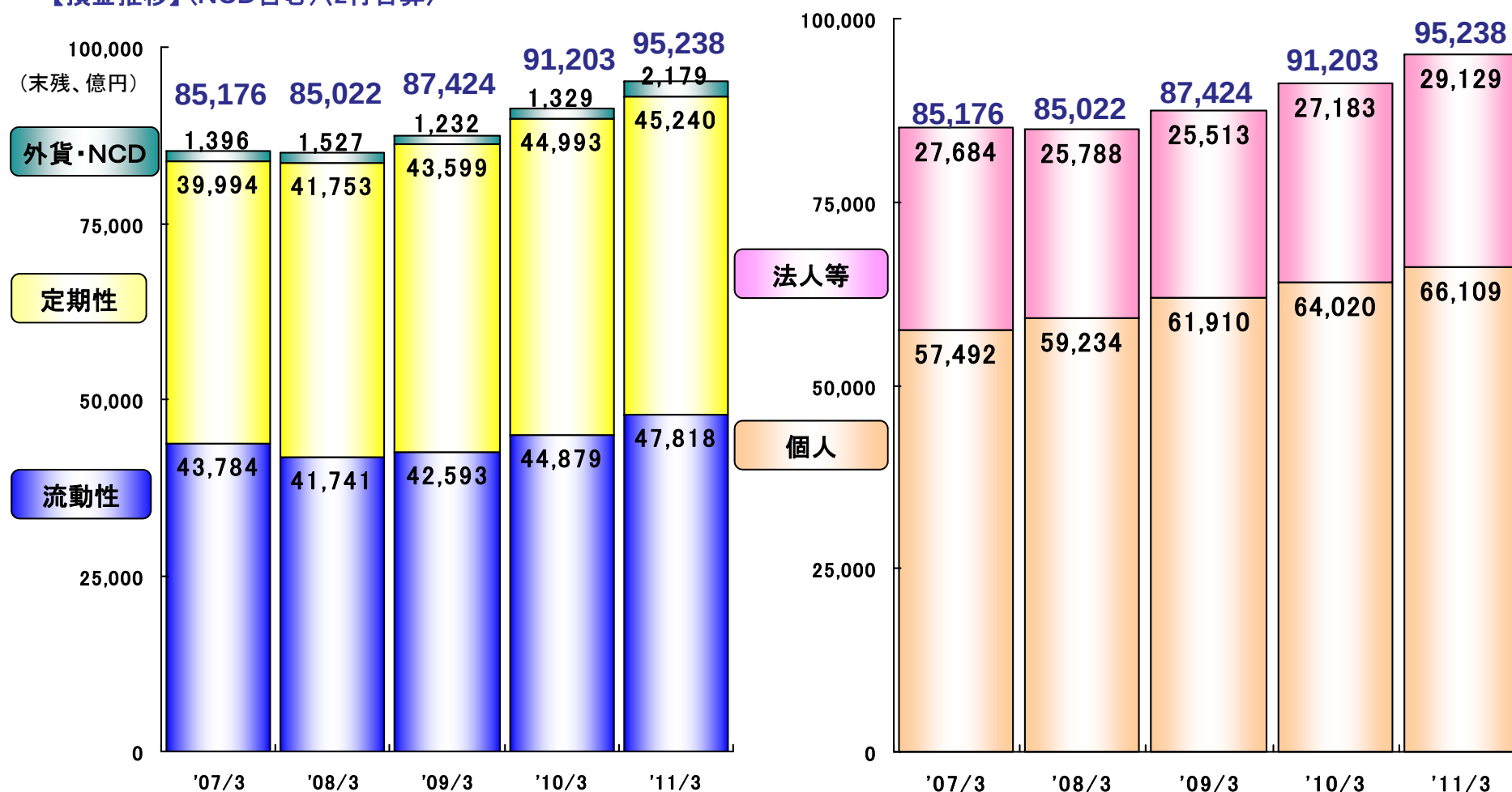
〈北海道銀行(単体)〉

	中間期 予想	通期 予想	11/3期比
	400	810	▲60
	335	670	+1
	235	460	+12
	100	210	▲11
	50	80	+5
	35	110	▲31
	20	65	▲12

預金

- 預金 10/3比 +4,035億円(+4.42%)
- 流動性 10/3比 +2,938億円(+6.54%)
- 個人 10/3比 +2,089億円(+3.26%)

【預金推移】(NCD含む)〈2行合算〉

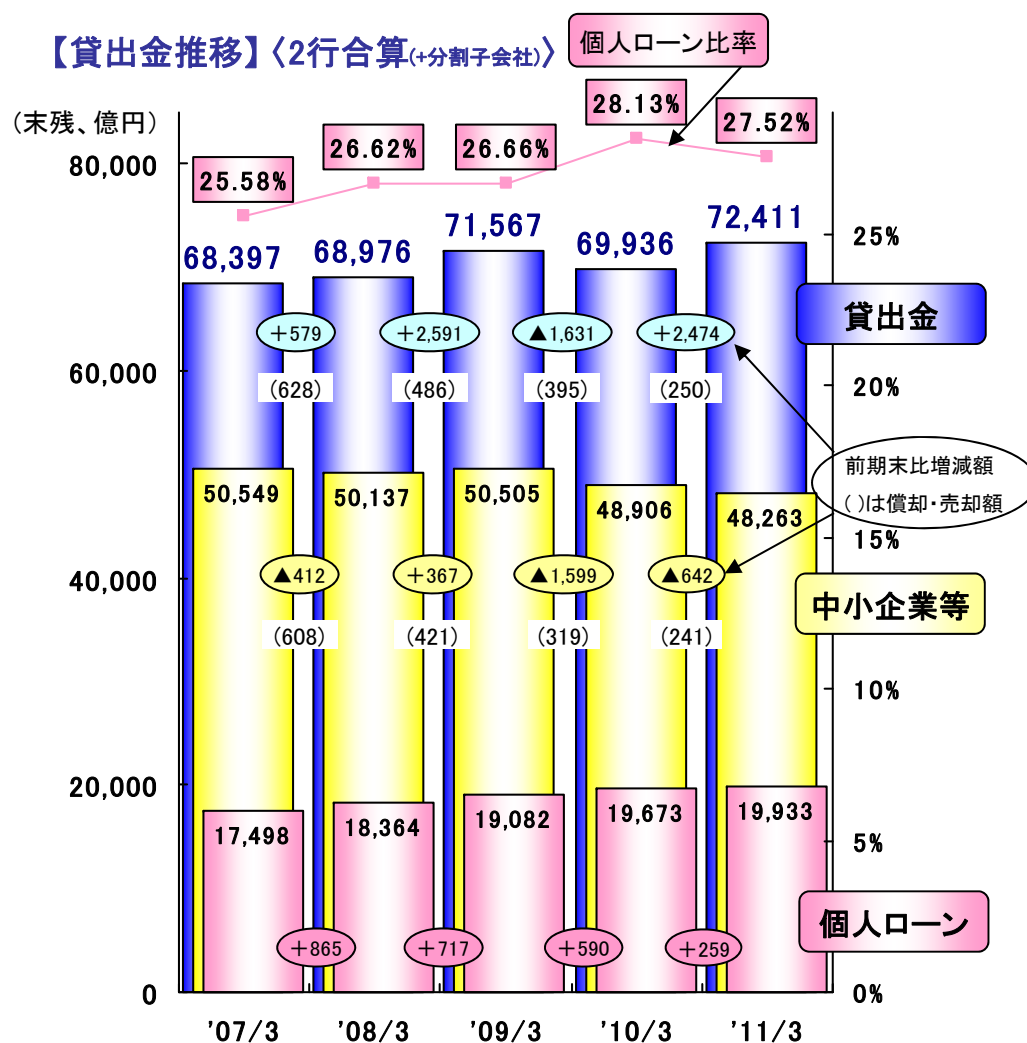


貸出金

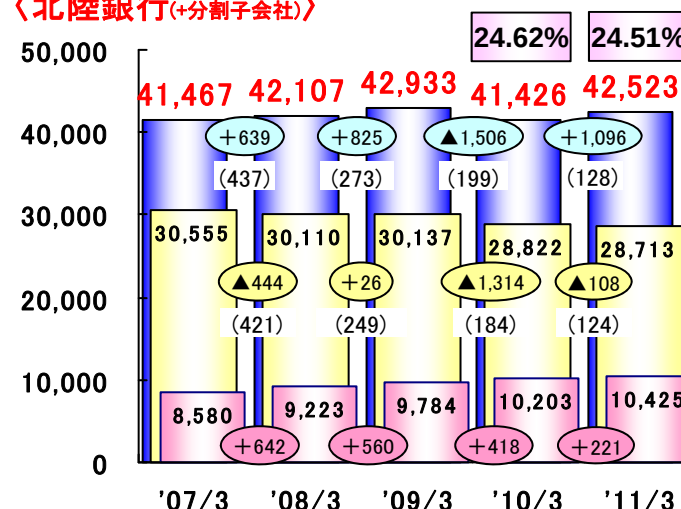
- 貸出金 10/3比 + 2,474億円(+3.5%)
- 中小企業等向け 10/3比 ▲642億円(▲1.3%)
- 個人ローン 10/3比 +259億円(+1.3%)

※償却・売却要因 250億円
(うち中小企業向け241億円)

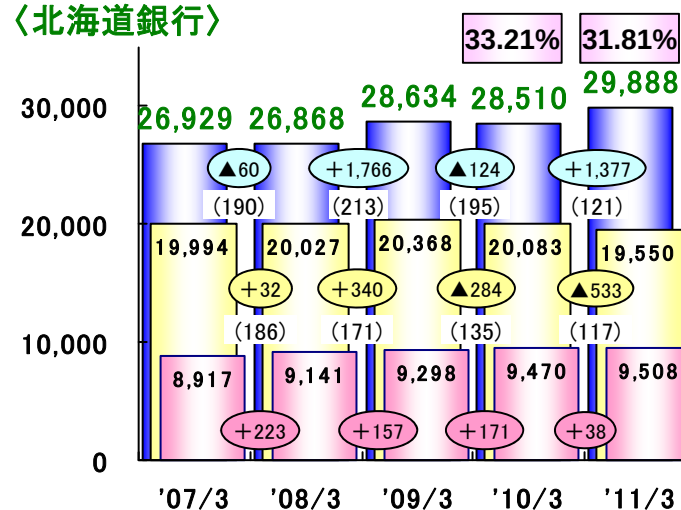
【貸出金推移】〈2行合算(+分割子会社)〉



〈北陸銀行(+分割子会社)〉



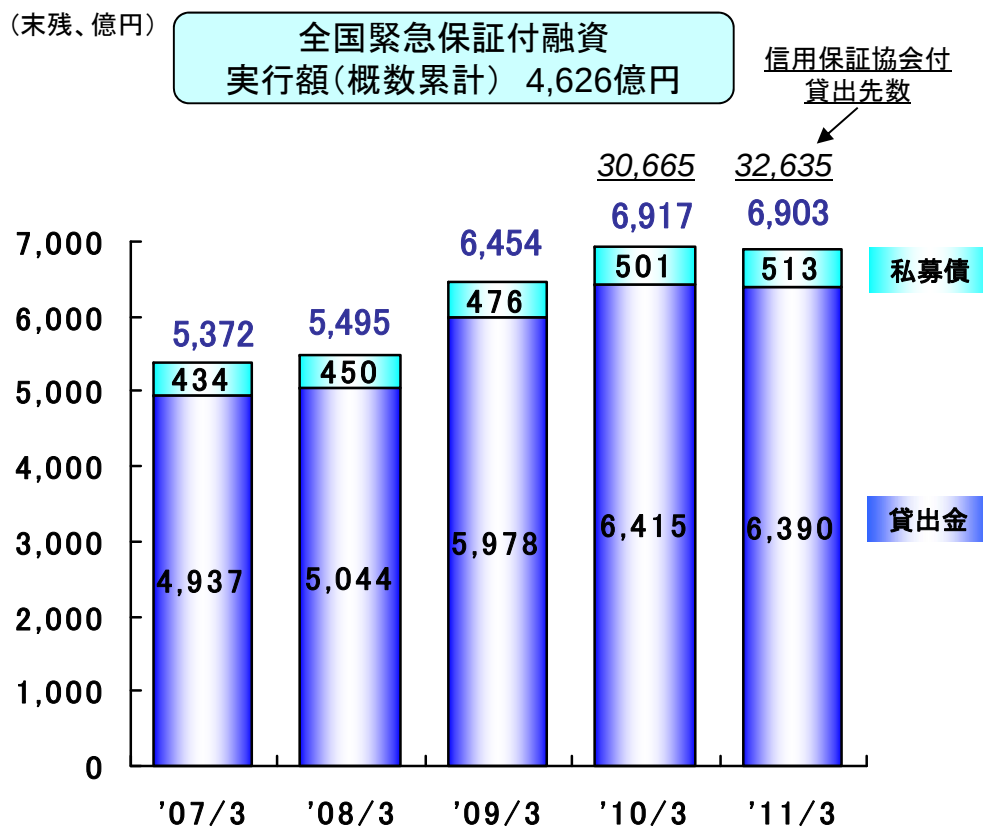
〈北海道銀行〉



信用保証協会保証付貸出

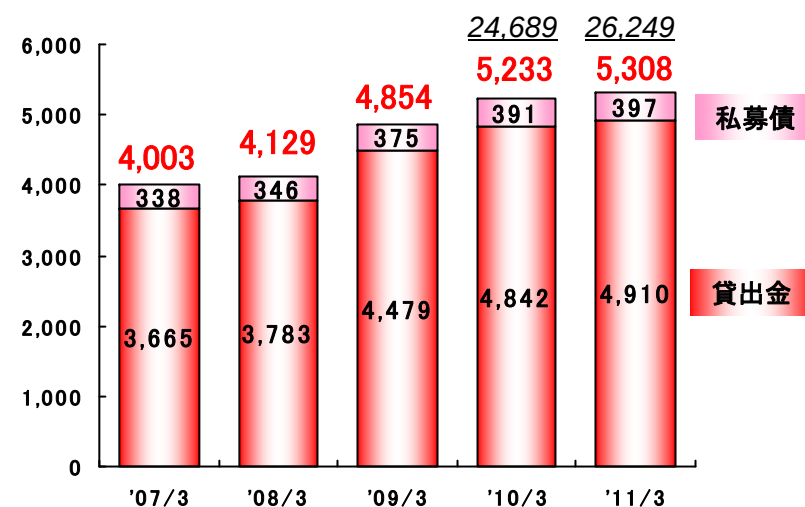
- 信用保証協会保証付貸出金等残高 10/3比 ▲13億円(▲0.1%)
- 全国緊急保証付融資 実行額(概数累計) 4,626億円

【マル保付貸出金等推移】〈2行合算+分割子会社〉

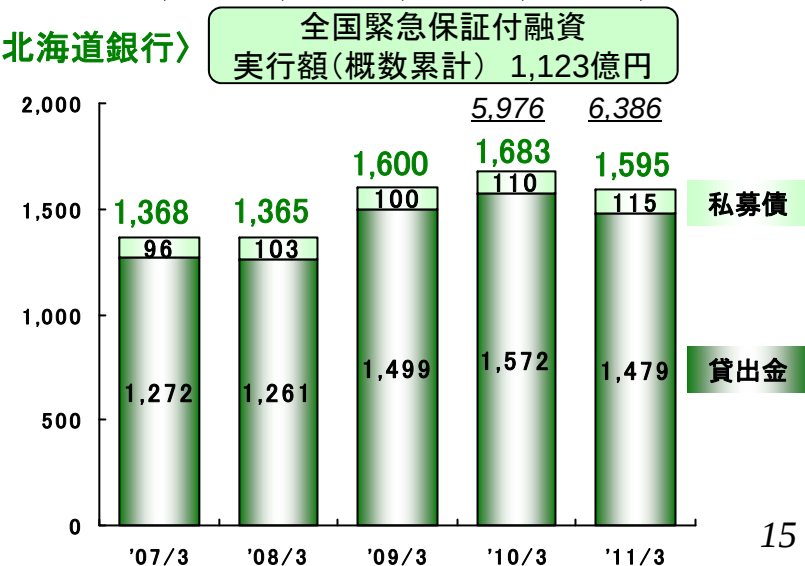


〈北陸銀行(+分割子会社)〉

全国緊急保証付融資
実行額(概数累計) 3,502億円



〈北海道銀行〉



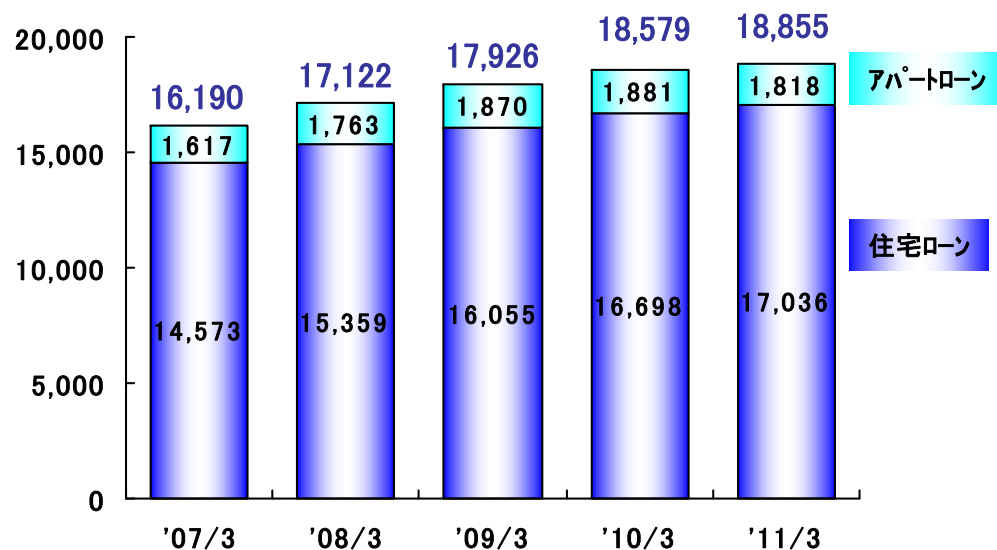
住宅ローン

住宅系ローン残高は275億円増加

【住宅系ローン残高の推移】

〈2行合算〉

(末残、億円)



【住宅ローン実行額の推移】

〈2行合算〉

(億円)

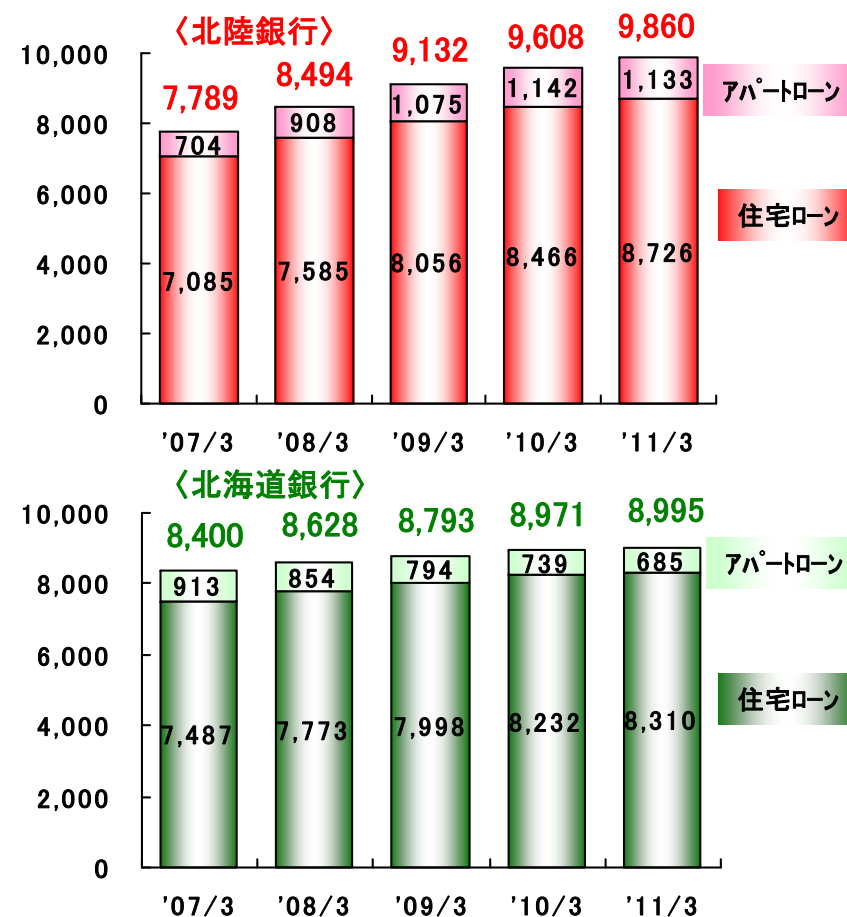
	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
住宅ローン実行額	2,228	2,275	2,186	2,095	1,894
うち新築	1,614	1,772	1,765	1,413	1,257
うち借換	613	502	421	682	637

〈北陸銀行〉

	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
住宅ローン実行額	1,076	1,135	1,108	1,047	961
うち新築	842	937	908	719	595
うち借換	233	198	200	327	366

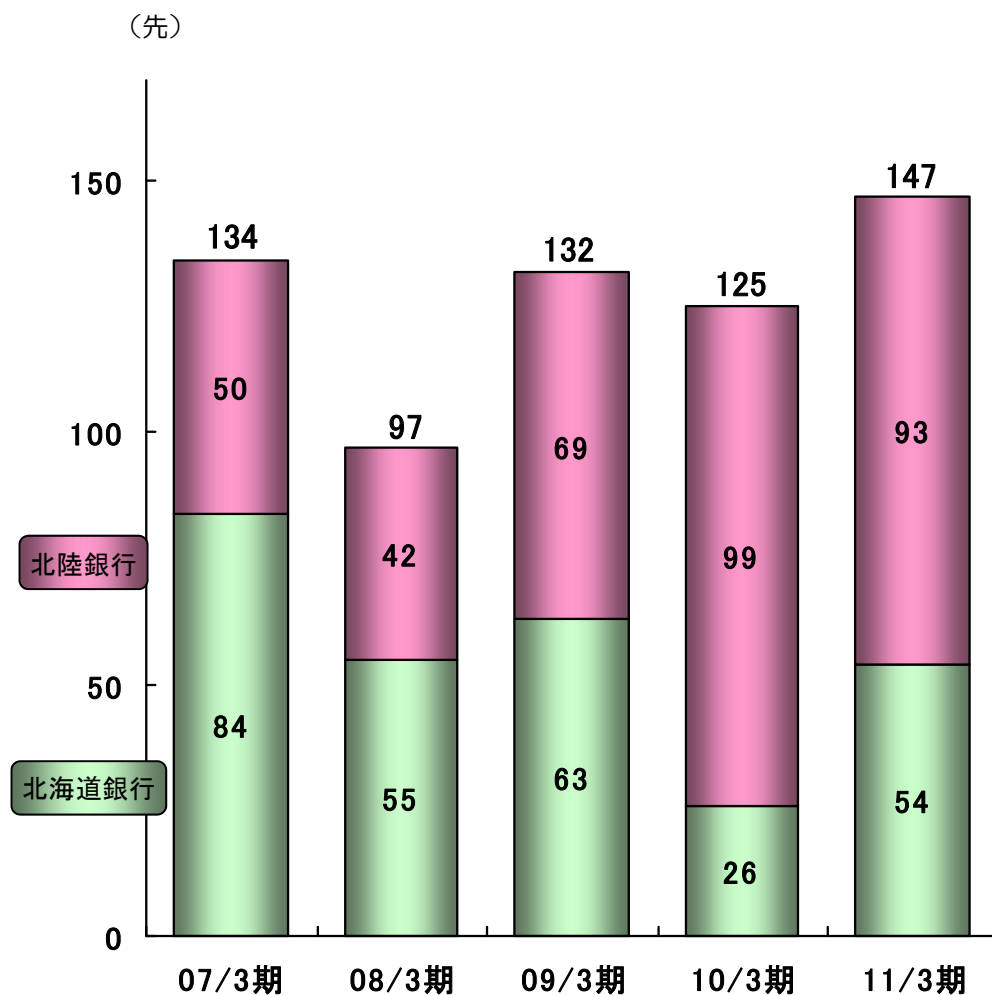
〈北海道銀行〉

	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
住宅ローン実行額	1,152	1,139	1,077	1,048	932
うち新築	772	835	856	694	661
うち借換	379	304	220	354	270



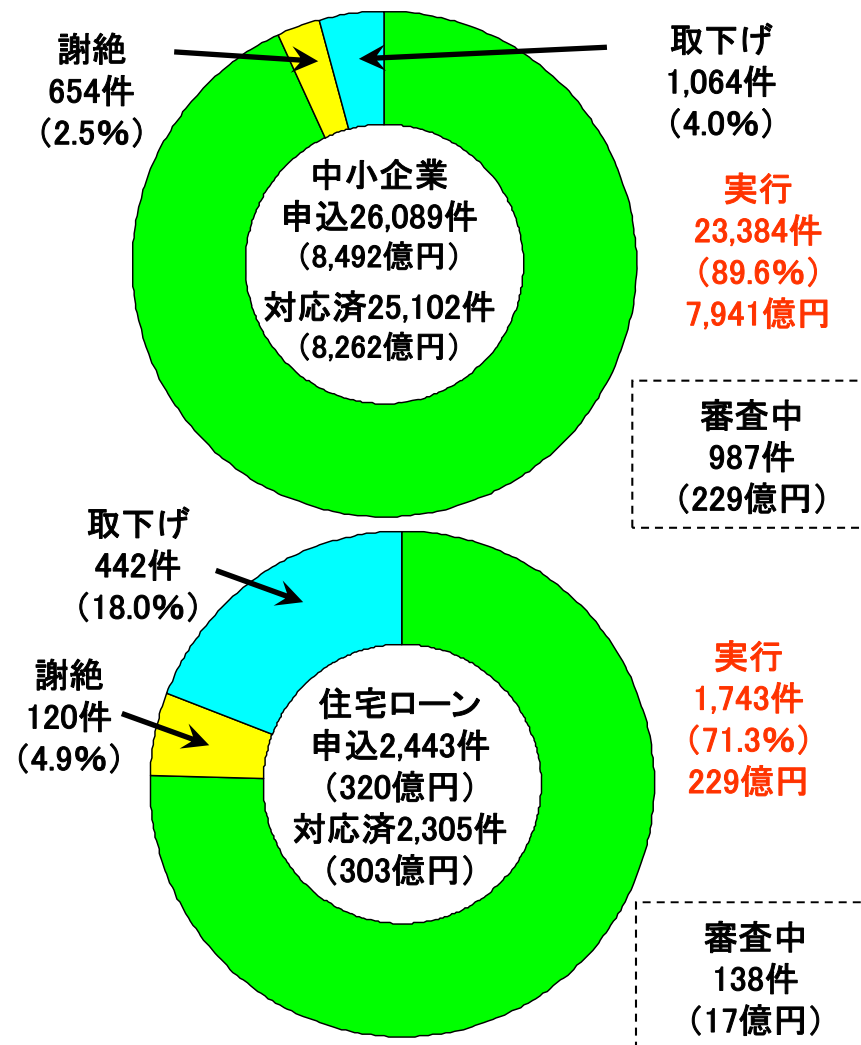
取引先支援・金融円滑化への対応

【経営改善支援の取組成果】



※経営改善支援により債務者区分がランクアップした先数

【金融円滑化対応実績】＜2行合算＞（21年12月～23年3月）



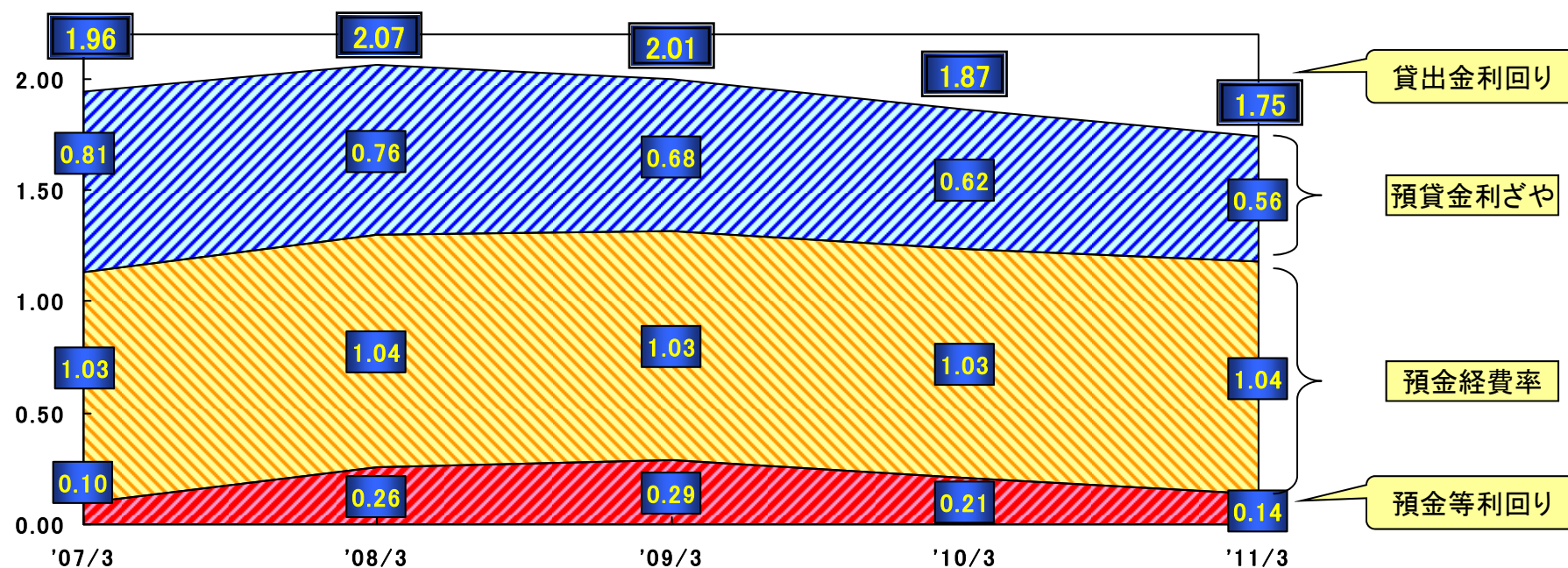
※「謝絶」には受付から3ヶ月超経過した先を含む

預貸金利ざや①

- 貸出金利回り 10/3比 ▲0.12%
- 預金等利回り 10/3比 ▲0.07%
- 預貸金利ざや 10/3比 ▲0.06%

【預貸金利ざや(国内業務部門)の推移】〈2行合算〉

(%)



〈2行合算〉

〈北陸銀行〉

〈北海道銀行〉

(%)

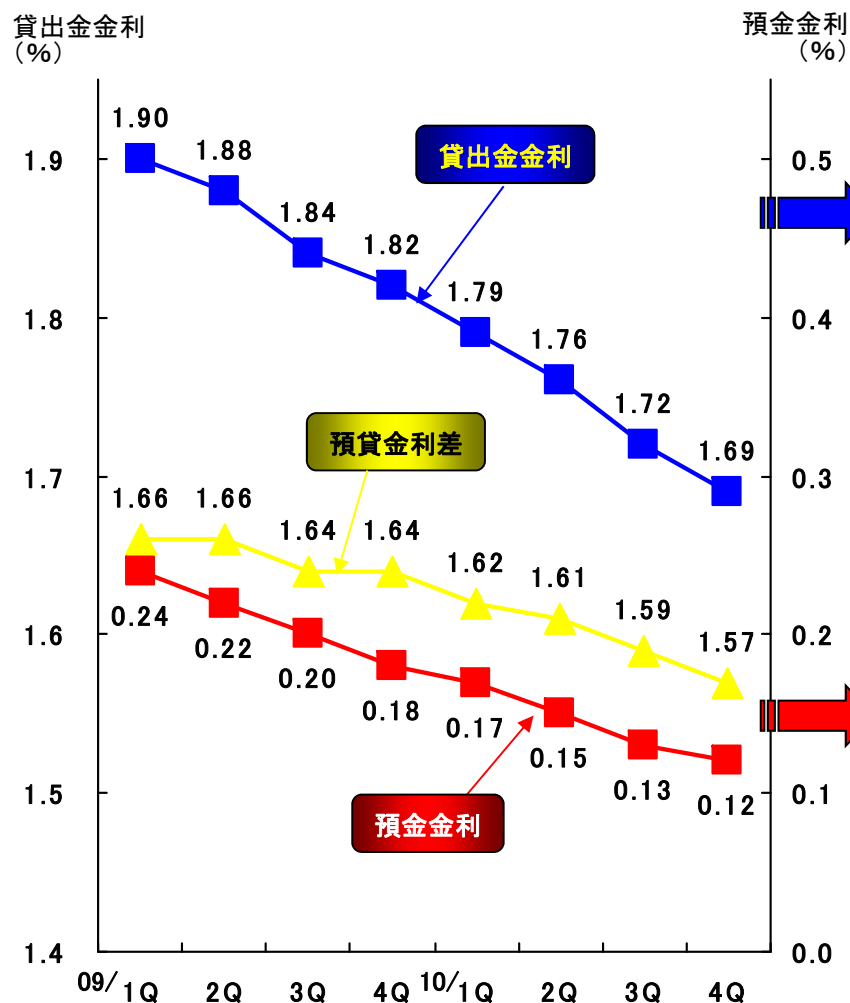
	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
貸出金利回り	1.96	2.07	2.01	1.87	1.75
預貸金利ざや	0.81	0.76	0.68	0.62	0.56
預金経費率	1.03	1.04	1.03	1.03	1.04
預金等利回り	0.10	0.26	0.29	0.21	0.14

	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
貸出金利回り	1.88	2.00	1.93	1.80	1.68
預貸金利ざや	0.75	0.70	0.62	0.59	0.54
預金経費率	1.02	1.01	1.00	0.98	0.99
預金等利回り	0.10	0.27	0.30	0.22	0.15

	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
貸出金利回り	2.07	2.17	2.14	1.98	1.84
預貸金利ざや	0.92	0.85	0.78	0.68	0.60
預金経費率	1.05	1.06	1.08	1.10	1.11
預金等利回り	0.09	0.25	0.27	0.19	0.12

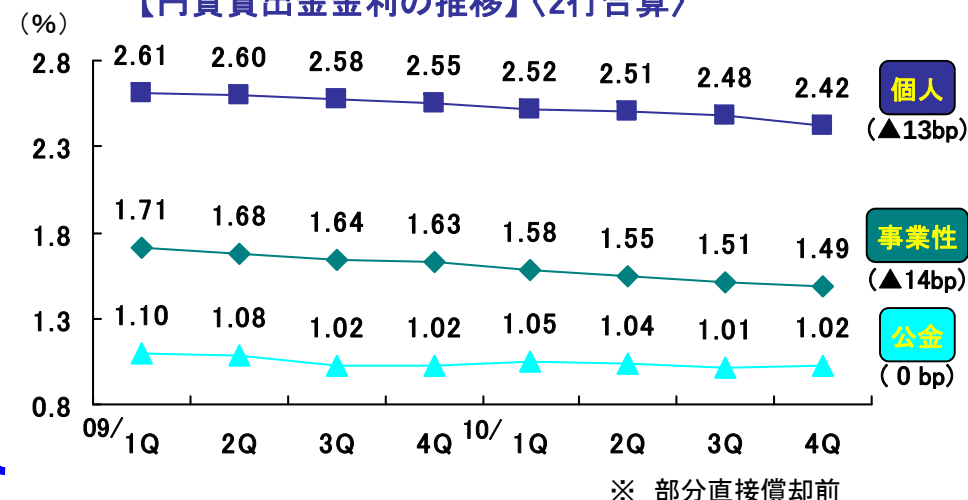
- 10/4Q 貸出金金利1.69%(09/4Q比▲0.13%)
- 10/4Q 預金金利 0.12%(09/4Q比▲0.06%)

【円貨預貸金金利の推移】〈2行合算〉

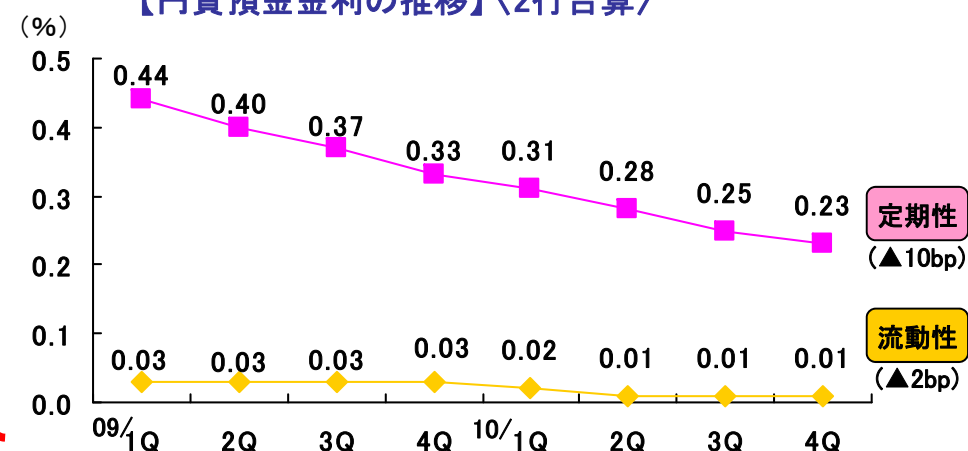


※ 内部管理ベース(約定金利ベース)

【円貨貸出金金利の推移】〈2行合算〉



【円貨預金金利の推移】〈2行合算〉



※ ()内は09/4Qとの比較

投資型金融商品

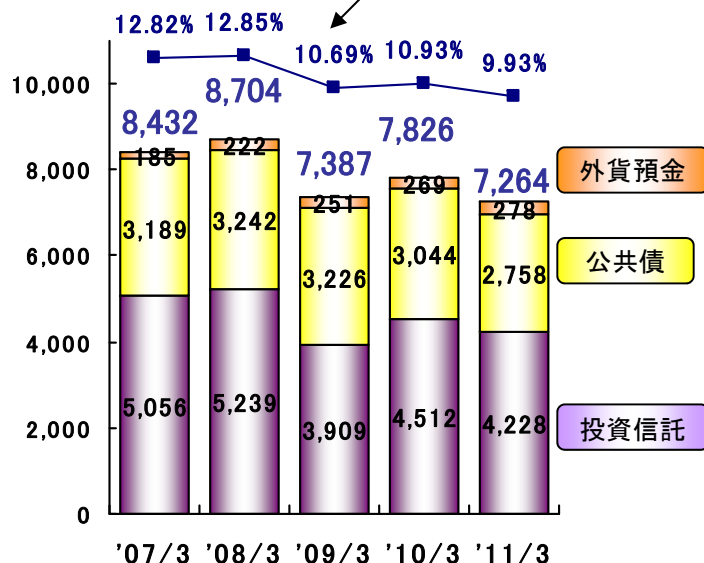
➤ 生命保険販売額は増加

【投資型金融商品の推移】

〈2行合算〉

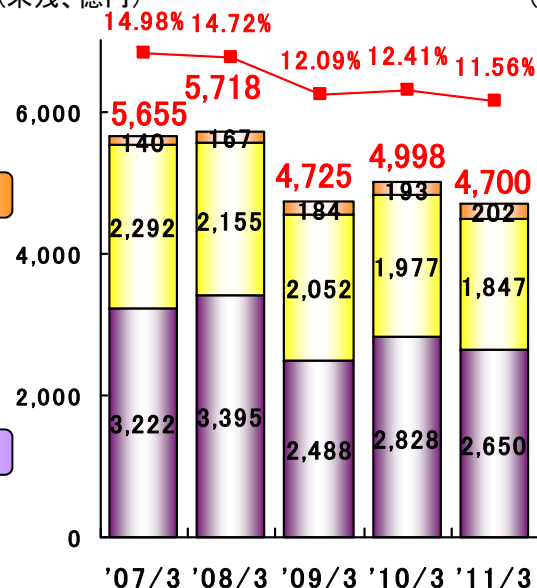
投資型金融商品比率

(末残、億円)



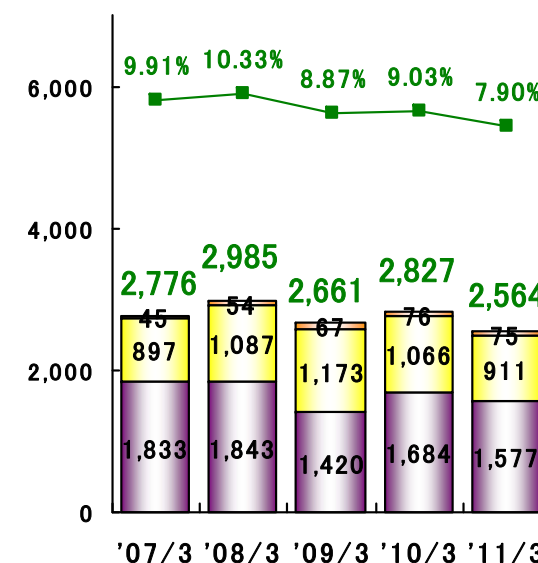
〈北陸銀行〉

(末残、億円)



〈北海道銀行〉

(末残、億円)



【投資型金融商品販売額、手数料の推移】

〈2行合算〉

(億円)

	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
投資信託販売額	2,618	842	1,383	1,213
生命保険販売額	836	829	944	1,168
投資信託手数料	90	43	53	47
保険手数料	44	39	32	36

〈北陸銀行〉

	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
投資信託販売額	1,897	440	1,046	894
生命保険販売額	569	555	514	747
投資信託手数料	62	27	37	32
保険手数料	30	29	21	25

〈北海道銀行〉

	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
投資信託販売額	720	401	337	318
生命保険販売額	267	273	429	420
投資信託手数料	27	16	15	15
保険手数料	13	10	11	10

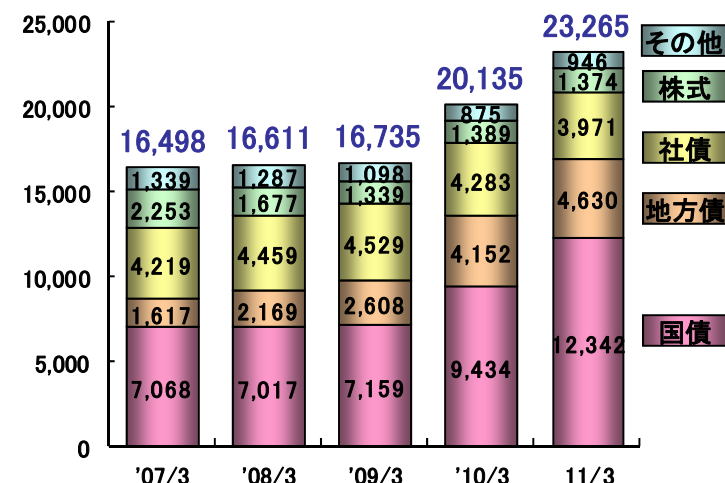
有価証券残高・評価損益

- 有価証券残高は国債・地方債を中心に増加
- 減損処理が進み、評価損益は改善

【有価証券残高】

〈ほくほくFG連結〉(億円)	11/3末	増減	10/3末
有価証券	23,265	+3,130	20,135
国債	12,342	+2,908	9,434
地方債	4,630	+478	4,152
社債	3,971	▲312	4,283
株式	1,374	▲14	1,389
その他	946	+70	875

【有価証券残高の推移】 (億円)



【有価証券の評価損益】

〈ほくほくFG連結〉(億円)	取得原価			貸借対照表計上額			評価差額		
	11/3末	増減	10/3末	11/3末	増減	10/3末	11/3末	増減	10/3末
その他有価証券	22,857	+2,864	19,993	23,031	+2,897	20,133	173	+32	140
株式	1,076	▲10	1,086	1,071	▲5	1,076	▲4	+4	▲9
債券	19,993	+2,982	17,010	20,199	+3,000	17,198	205	+18	187
その他	1,788	▲107	1,896	1,760	▲97	1,857	▲28	+10	▲38

【変動利付国債の評価損益】 (億円)

〈参考〉評価損益	〈2行合算〉	〈北陸銀行〉	〈北海道銀行〉
理論価格	65	21	43
市場価格	▲9	21	▲30

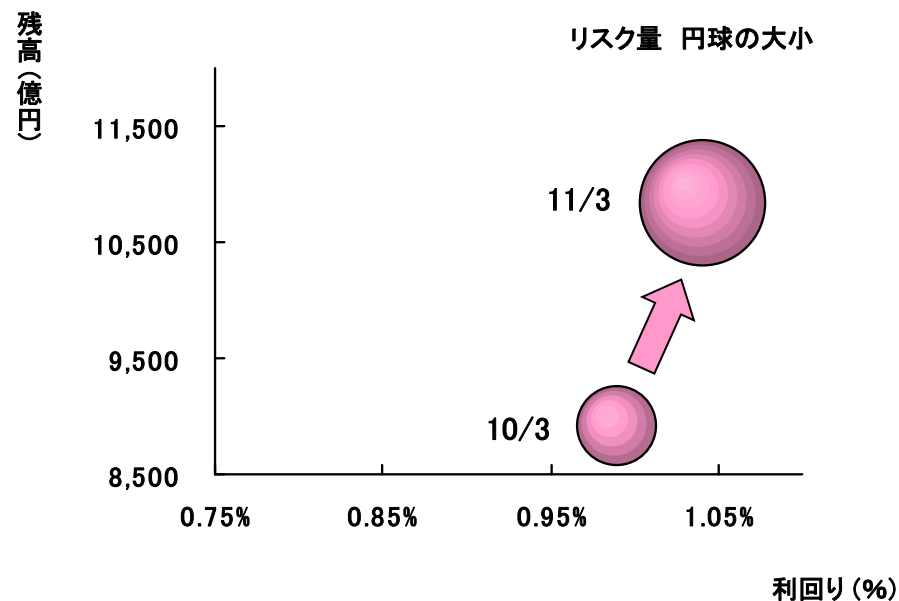
【銀行勘定の金利リスク】 (億円)

	〈北陸銀行〉	〈北海道銀行〉
金利リスク量	437	141
アウトライヤー比率	13.61%	6.36%

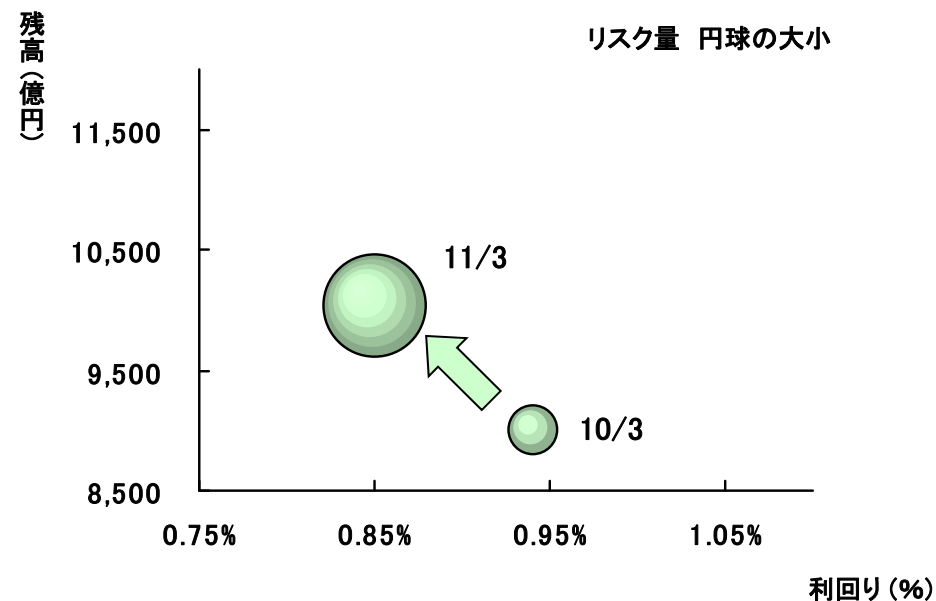
ポートフォリオ(円貨債券)

【円貨債券の残高、利回り、金利リスク】 ※ 内部管理ベース

〈北陸銀行〉



〈北海道銀行〉



	10/3期	11/3期
北陸銀行		
残高(末残)	8,922億円	10,835億円
うち変動利付国債(金利期日管理)	1,916億円	2,216億円
期中平均利回り(%)	0.99%	1.04%
デュレーション(年)	3.38年	4.24年
VaR	92億円	246億円
※補正後リスク量(VaR)	94億円	317億円

	10/3期	11/3期
北海道銀行		
残高(末残)	9,003億円	10,033億円
うち変動利付国債(GPS)	2,341億円	1,600億円
期中平均利回り(%)	0.94%	0.85%
デュレーション(年)	2.81年	3.49年
VaR	96億円	187億円
※補正後リスク量(VaR)	93億円	343億円

※バックテスト超過回数が4回以内となるよう倍率補正した債券総体(外債を含む)

営業力の強化 ～先数増加と取引基盤強化

- 新規開拓と既往つなぎとめにより取引先数を増加
- 総合取引・ソリューション営業を推進

新規先へのアプローチ

エリア悉皆訪問
 接点強化
 保証協会の情報利用

既取引先のつなぎとめ

リテンションファンド
 保全付貸出
 マル保+プロパー併進
 総合取引推進

取引先数の増加

総合取引推進

給与振込
 E B・総合振込
 外為取引
 デリバティブ
 オーナー取引
 社員預金・融資
 FGグループ会社取引

ソリューション営業

ビジネスマッチング
 事業承継支援 (M & A)
 海外進出支援
 経営改善支援

産業調査部

・取引基盤の強化

・役務収益の下支え

・保全強化

**事業性貸出
先数の推移**
 (単位：千先)

	10／3実績	11／3実績	13／3計画
北陸銀行	33.3	34.7	40.0
北海道銀行	10.1	10.8	12.3

情報提供力の強化

- アジア・極東ロシアの成長を取り込み、地域経済の活性化を図る
- 蓄積したビジネスマッチングのノウハウを活用—顧客満足の高いコンテンツ提供



ビジネスマッチングのパイオニアとして

『伊藤忠グループ
「食」の個別商談会』
22年11月24日

農業生産者のための
北海道の『食』特別商談会
I N 上川(かみかわ)
22年10月6日



提携行政機関

上海市・遼寧省
広東省・大連市
瀋陽市・蘇州市
ベトナム政府
サハリン州・・・等

提携金融機関

中国銀行・中国交通銀行
バンクネガラインドネシア
タイ・カシコン銀行
インドステイト銀行
ベトナム銀行・・・等

お取引先企業の会員組織

ほくりく長城会・・・1,071社
ほっかいどう長城会・・・240社
上海長城会・・・197社
ほくほくASEAN会・・・150社

11/3現在

- 新規獲得と囲い込みによる年金・給振先数の増強
- 住宅ローンは借換を中心として残高を積み上げ

年金・給振受取先拡大

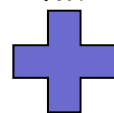
- ・年金相談会の開催
- ・年金スタッフ
- ・給与受取キャンペーン

年金・給与＋公共料金引落
など利用状況に応じた
サービスプログラムの提供



住宅ローン

新築件数は伸び悩み
⇒借換も重点をおき推進
(職域工作・重点地区ローラー)



家計メイン化の推進
アフターケア

延滞・初期対応は
ほくほく債権回収
相談体制の整備

投信・保険

退職者層・相続先
の取り込み



- ・ライフステージに
応じた相談体制
- ・本部プライベート
バンキングチーム

給振・年金 先数の推移 (単位：千先)

	10／3実績	11／3実績	13／3計画
北陸銀行	734.3	746.4	800
北海道銀行	864.4	873.1	950

- マーケットに応じた店舗展開
- 階層に応じた戦力化と、成長を支える人材を育成

店舗戦略

相談スペース等の充実

ほくぎんポイント
倶楽部サロン（高岡）



大通パーソナル
ラウンジ（札幌）



新店舗設置

札幌市内桑園地区（平成25年8月北海道銀行）

出張所の支店化（平成22年度実績）

北陸銀行・・・5店舗
北海道銀行・・・1店舗

人材育成

若手戦力化

教育体制の見直し
育成基準の明確化

専門性・コンサル能力の強化

農業経営アドバイザー取得奨励
会計士の行員採用

MEJAR移行体制の完結

営業人員へシフト

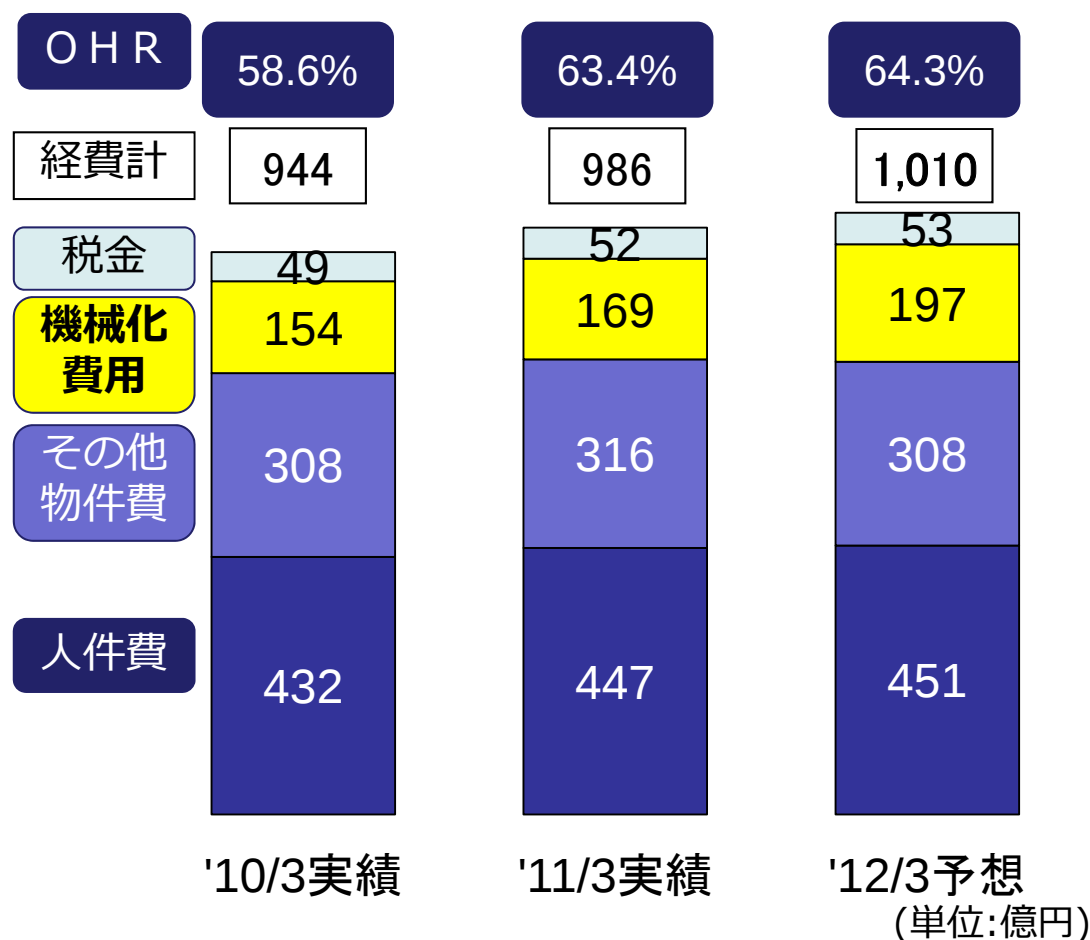
海外派遣

海外トレーニーへの派遣
海外研修の充実

効率化への取り組み

- 3行共同利用システム向けに追加費用—12/3期にピークアウト
- さらなる経費抑制・ガバナンスの強化に取り組む

経費・OHR (2行合算)



経費の抑制

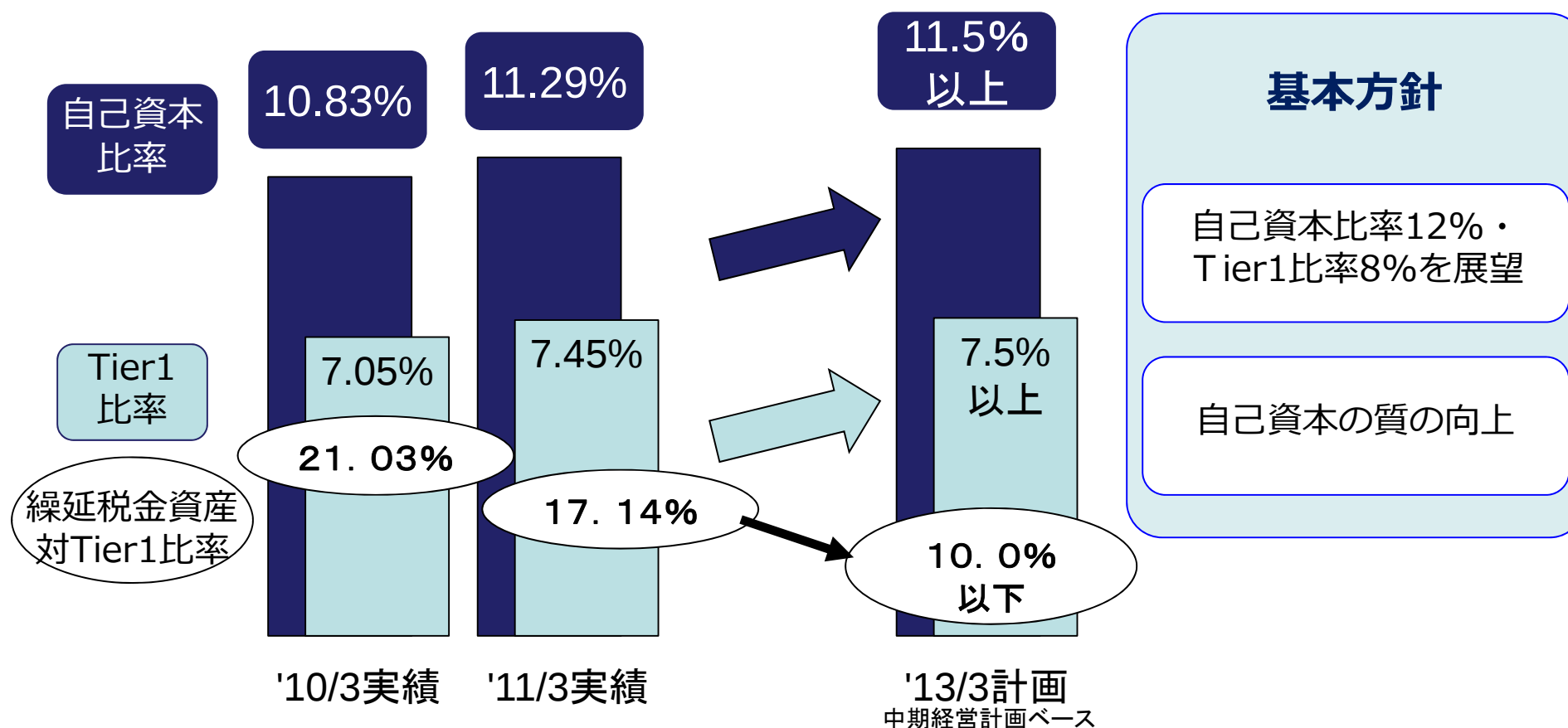
- ・ 研修・監査の共通化
- ・ システム機器・帳票共同調達
- ・ 事務取扱要領の共通化
- ・ システム開発コスト低減
- ・ バックオフィス集中化拡大

経営管理・ガバナンス強化

- ・ サブシステム共同化
- ・ 管理計数共通化
- ・ 制度・規制変更対応共通化
(I F R S ・ 自己資本比率規制)

経営基盤の安定化

- 収益の積み上げにより、資本の質の向上を図る
- 23/3期は震災、バーゼルⅢ等を踏まえ、自己資本積上げに配意（配当@3.75円）



地域社会とともに

「地域共栄」の経営理念のもと、地域の皆さまのニーズにお応えし、
皆さまと共に歩み、成長・発展することを目指します。



地域の賑わいづくり

富山ほくほく通り

地域のスポーツ支援

女子カーリングチームをサポート



地域のお祭りへの参加

越中大門風まつり



音楽で潤いを

ライラックコンサート

大学院オープンクラス

富山大学大学院「MBA市民講座」



植樹活動

道銀フォレスト運動



被災地支援

支援物資・義捐金の提供

環境にやさしい店舗

太陽光パネル・LEDなどを採用



本件に係る照会先

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
企画グループ(担当:丸谷)

TEL:076-423-7331

FAX:076-423-9545

E-MAIL:honsa2@hokuhoku-fg.co.jp

<http://www.hokuhoku-fg.co.jp/>

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。